

国の主人公は国民！市の主人公は市民！

質疑や討論で市政をただしました

9月定例会での
勝川議員の議案等の態度

9月定例会での議案 に対する態度

10議案に反対し、

反対討論に立ちました

◎反対した議案◎

平成30年度会計決算
(一般・国保・後期高齢者
保険・介護保険)

- ・ 収納率向上の裏で差し押さえの増加
- ・ 計画地外への都市計画税の課税
- ・ 赤字バス補填に偏った公共交通政策
- ・ 待機児童を生む民間依存の保育園整備
- ・ 全国平均に比べ利用率の低い生活保護・就学援助の運用見直しを
- ・ 国保介護保険は余りを基金に積み立てる前に市民負担減を

令和元年度補正予算
(一般・国保・後期高齢者
保険・介護保険)

- ・ セキュリティ上反対
- ① マイナンバー制度と抱き合わせの母子保健情報システム
- ② 戸籍窓口、民間委託拡大
- ・ 国保
- ・ 滞納者への一律資格証発行は命をおびやかす



- ・ 後期高齢者保険
- ・ 9割軽減廃止で低所得者が新たな負担増に
- ・ 介護保険
- ・ 過度の在宅介護傾斜は問題利用へのつなぎを丁寧

会計年度任用職員制度の 導入に伴う条例改正

官製ワーキングプアの固定化につながる制度である。働く側の権利が守られるように明文化せず弾力的運用のできる余地を残すべき。特別休暇や退職金規程など見直しを。

幼稚園保育料等 徴収条例改正

待機児童を抱える中での保育無料化は格差を拡大させる。給食費を保育料から外して自己負担としたこと、需要の大きい1,2歳児を制度から外したことは問題。低所得者支援の意図でも市として単独補助を。

これらの議案は、創世会、アクトイブマネジメント・公明クラブ、共に創る掛川、至誠の会、志誠会の賛成により可決されました。

22議案に 賛成しました

◎賛成した議案◎

- ・ 上下水道会計決算
- ・ 下水道会計補正予算
- ・ 公共用地取得会計
- ・ 駅周辺施設管理会計
- ・ 大坂、土方工業用地整備事業会計
- ・ 4財産区(上西郷、桜木、東山、佐束)会計
- ・ 法律改正等にもなう条例改正

など

これらの議案は、全会一致で可決されました。

私たちの「命の水」です。
2027年の完成が先にあるかのようなリニア建設の論議は順序が逆です。

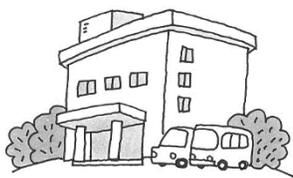


「中央新幹線建設における大井川水系の水資源の保全に関する意見書」を採択
— 県と国に対して提出 —

【要旨】

- ・ 将来にわたって水資源及び自然環境の保全に万全を期す対策をJRと調整されたい
- ・ 利水者、流域住民の理解を最優先に
- ・ 国の関与の範囲を明示されたい

議案質疑の中で 明らかになった こと



・ 差し押さえの実態

差し押さえ920件の中で給与の差し押さえも102件あった。

・ 市営住宅募集 55戸に対して応募は23戸

老朽化がすすみバリアフリーになっておらず不便な市営住宅が公共住宅としての住まいのセイフティネットになり得ていない。

・ 来年度からの市民課窓口業務委託拡大内容 (正規職員3名削減予定)

1. 住民異動届
2. 戸籍の届け出
3. 埋葬・火葬許可 など

・ 子ども医療費助成制度改正に伴う受診増加

特に安易な受診が増えたということは数字的にない。高校生への助成は9098件あった。

歯科治療やアレルギー治療など医療が受けやすくなったとの声があがっています。

掛川市議会

11月定例会

の日程(案)

- ・ 11月20日(水) 本会議(開会)
- ・ 12月4日(水) 本会議(一般質問)
- ・ 12月5日(木) 本会議(一般質問)
- ・ 12月6日(金) 本会議(一般質問) 議案質疑委員会付託
- ・ 12月11日(水) 常任委員会協議会
- ・ 12月20日(金) 本会議(閉会)



「掛川市議会共産党だより9号」の表面の最下段
× 植物アレルギー
○ 食物アレルギー
訂正します